

## 東京大学物性研究所の客員教授（准教授）公募のご案内

本研究所において、テーマ（分野）「限定型」およびテーマ（分野）自体を提案いただく「提案型」の客員教授（准教授）を下記のとおり公募します。

### 記

#### I. 公募の区分

##### 1. 「限定型」

###### (1) テーマ（分野）

- a：先端軟X線光源に基づく光物性科学の推進
- b：新規生物発光基質類似体の合成・定量計測・理論計算融合研究
- c：固体表面における2次元金属有機構造体の研究
- d：中性子準弾性散乱によるMOF型イオン伝導体のダイナミクス研究

###### (2) 公募人員

a, b, c, d：准教授 1名

###### (3) 期間

a, b, c, d：通年 令和5年4月1日～令和6年3月31日

###### (4) 研究条件

- ① 研究室の供用、その他可能な範囲で研究上の便宜を図ります。
- ② 研究費として通年で最大100万円（理論50万円）、および本研究所との間の往復旅費、滞在費を支給します。
- ③ なるべく多くの時間を本研究所における研究活動に充てることを推奨します。

##### 2. 「提案型」

###### (1) テーマ（分野）

応募者自らテーマ（分野）を提案ください。

###### (2) 公募人員 教授または准教授 2～3名

###### (3) 期間 通年または半期

通年	令和5年 4月1日～令和6年3月31日
半期（前期）	令和5年 4月1日～令和5年9月30日
半期（後期）	令和5年10月1日～令和6年3月31日

###### (4) 研究条件

- ① 研究室の供用、その他可能な範囲で研究上の便宜を図ります。
- ② 研究費として通年で最大100万円（理論50万円）、および本研究所との間の往復旅費、滞在費を支給します。
- ③ 滞在日数は半期で1ヶ月以上を目途とします。

#### II. 公募締切

令和4年12月9日（金）（必着）

#### III. 提出書類

##### (イ) 「限定型」の場合

- ① 推薦書または意見書（作成者から書類提出先へ直送）

- ② 履歴書（下記 URL より東京大学統一履歴書フォーマットをダウンロードのうえ、作成すること）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

- ③ 業績リスト、主要論文の別刷5編  
④ 研究計画書（本研究所滞在可能期間の推定を含む）

(ロ) 「提案型」の場合

- ① 推薦書または意見書（作成者から書類提出先へ直送）  
② 履歴書（下記 URL より東京大学統一履歴書フォーマットをダウンロードのうえ、作成すること）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>

- ③ 業績リスト、主要論文の別刷5編  
④ テーマ（分野）および具体的研究計画  
⑤ 以下の4点について記載したもの
- ・ 通年か半期の別
  - ・ 本研究所における研究関連所員名（複数も可）および関連所員との事前打合せに関する記述（必ず事前に所員と連絡を取ってください。）
  - ・ 予定滞在日数
  - ・ 必要研究経費（概算）

IV. 書類提出方法 郵送又はメール送付

郵送 「客員教授（准教授）応募書類在中」または「客員教授（准教授）推薦書（意見書）在中」と朱書きし、**書留にて郵送**してください。

メール 件名は「客員教授（准教授）応募」または「客員教授（准教授）推薦書（意見書）」とし、総務係までメールを送付し、その後返信される電子メールに記載された書類提出先フォルダに応募書類一式をアップロードしてください。

※2～3日以内に返信メールが届かない場合には総務係へご連絡ください。

V. 書類提出先及び問い合わせ先

〒277-8581 千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学物性研究所総務係  
電話 04-7136-3207 e-mail : [issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp](mailto:issp-jinji@issp.u-tokyo.ac.jp)

VI. 注意事項

応募に際しては本研究所所員とあらかじめ連絡を取ってください。また、本研究所における各種制度と連動させるために、申請する客員所員の着任期間において、研究会（短期研究会、ワークショップ）への提案や連携、国際連携制度（外国人客員所員、外国人客員研究員、国際共同研究等）との連携を取ること推奨しております。制度の諸情報については、研究戦略室にお問い合わせ下さい（研究戦略室 e-mail : [rso@issp.u-tokyo.ac.jp](mailto:rso@issp.u-tokyo.ac.jp)）。

VII. 選考方法

東京大学物性研究所人事選考協議会の審議に基づき、物性研究所教授会で決定します。

令和4年9月13日

東京大学物性研究所長

森 初 果